



2021年1月分

 TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
 東京税関羽田税関支署


羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で11ヵ月連続減、積込量は26ヵ月連続減、取卸量は11ヵ月連続減

概要

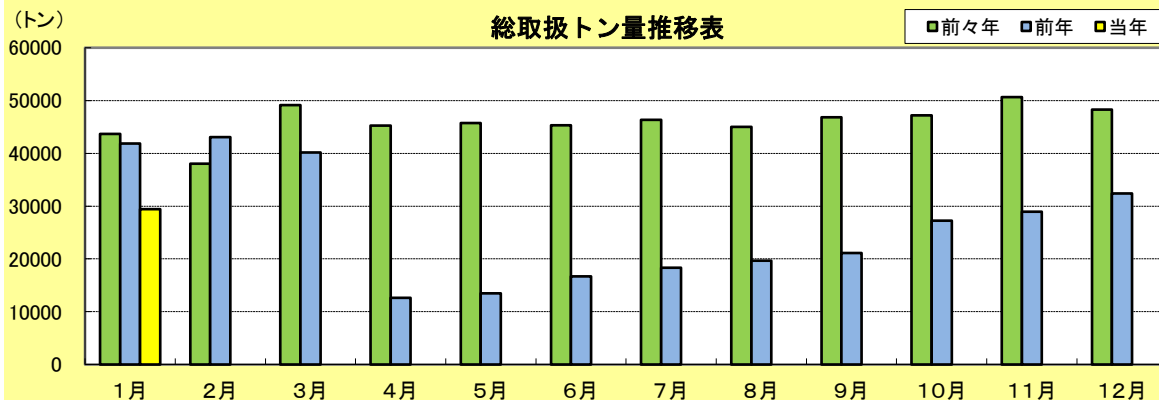
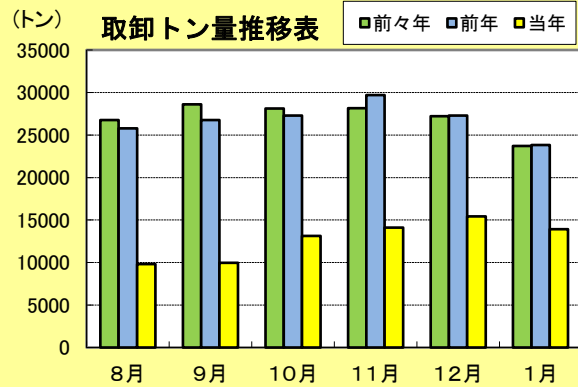
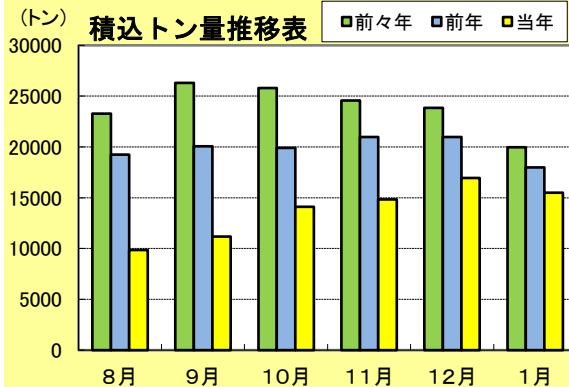
2021年1月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 29,438トン(前年同月比 29.6%減)

積込量 15,502トン(同 13.9%減)

取卸量 13,936トン(同 41.5%減)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量が11ヵ月連続、積込量は26ヵ月連続、取卸量は11ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 738トン(前年同月比 33.1%減、シェア 9.8%)

その他地域通関 6,765トン(同 15.7%減、同 90.2%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は11カ月連続、その他地域通関は25カ月連続でマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 3,417トン(前年同月比 48.7%減、シェア 43.5%)

その他地域通関 4,437トン(同 30.4%減、同 56.5%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、11カ月連続でマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 7,999トン(前年同月比 9.7%減)

取卸量 6,082トン(同 43.6%減)

となり、前年同月比でみると、積込量、取卸量ともに11カ月連続でマイナスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年1月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 636トン(前年同月比 28.0%減、シェア 18.6%)

ドライ貨物 2,781トン(同 51.9%減、同 81.4%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物51.9%(同57.9%増)、果物3.9%(同79.0%減)、野菜等23.1%(同48.2%減)、植物(切花等)8.5%(同59.2%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年1月			2020年1月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	3,417	51.3%	100.0%	6,666	90.3%	100.0%
生鮮	636	72.0%	18.6%	883	55.8%	13.2%
ドライ	2,781	48.1%	81.4%	5,783	99.8%	86.8%